

(書式5の2) 研究会・研修会等参加報告書

議長



令和 6 年 7 月 22 日

(議員名) 篠原 光一

研究会・研修会等参加報告書

下記のとおり実施したので報告します。

1. 会議の名称 みなが先生 みなが生徒
第66回 自治体学校 在 神奈川
2. 会議の日時 令和 6 年 7 月 20 日 (土 曜日)
13 時 15 分 ~ 17 時 15 分
3. 会議の場所 Zoom 配信
4. 出張の期間 令和 6 年 7 月 20 日 (土 曜日) ~ 20 日 (土 曜日)
5. 参加議員名 篠 原 光 一
6. 会議の概要

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

※ 会議の資料等を添付して下さい。

第66回自治体問題研究集会全体会を受講してみて

全体会は「今こそ自治と公共性の再生」をテーマとした中山徹奈良女子大名誉教授による記念講演、安田奈津紀（フォトジャーナリスト）による紛争地・被災地に生きる人々の声をテーマにした記念講演、3名によるリレートークで構成された。

【中山徹名誉教授による記念講演】

今、地域を取り巻く情勢として、安保3文書により戦争できる国づくりで地域の平和が脅かされ、社会保障改革による国民負担増で暮らしの基盤が崩れるとして、地域住民の生活を守るために自治体としてどう動こうとしていくのかが問われているとしました。

残念ながら国の施策を無批判に受け入れる、国が進めようとしている動きに乗ることで地域や自治体の発展を図ろうとしている自治体が多いとしました。

平和の問題では香川でも「高松港の特定利用港湾指定や坂出の五色台自衛隊演習場、善通寺の第14旅団」を抱えているので注視していかなければと思います。

今、国は地方自治体を総動員して地域におけるデジタル化を進めているが、これを無批判に受け入れれば、自治体独自の施策の縮小につながります。さらに、デジタル化の究極の目的である医療・福祉・教育など市民生活を支える基本計画を企業が担っていくと市民生活を支える基本計画を行政が立案し、責任を持つという自治の役割が大きく変質していくことになります。

また公共施設の集約化と民営化を全国では国が押し進め、自治体がそれらに対して無批判に従い、国の交付金で地域の諸問題を解決という流れがあります。

こうした中、今こそ国の悪政から市民を守る立場に立ち返り、自治と公共性再生を訴えられました。

そのために

①年を取っても地域に住み続けられる地域は若い人も住みやすい町になるのでそうした町をつくるのが重要です。小学校区で日常生活に必要な施設を整える。そうすれば年をとっても、子育て世代にとっても暮らしやすい地域です。大型開発では人を呼び込むことはできない、そのために公共施設を充実させ、福祉を充実させることが必要としました。

②個人消費の低迷による地域経済の衰退の中、地域を活性化させるためには、地域内で循環するお金が増えることだとしました。その安定した雇用と経済の担い手は地元産業です。そのため、市職員が事業者と知恵を出し合い、地域内循環型経済をどうつくっていくのか考えるべきだとしました。

こうした提案は本市が令和10年度を目標に行うまちづくりを考えていく上で刺激的で具体的な問題提起です。決まったことだからとせず、市民の意見をよく聞き、今後の坂出のまちづくりの提案に生かしていきたい。学校の統廃合（再編整備）に対しても、財政面の効率化や人を呼び込むという面でなく、子どもの成長、安心して学べる教育環境という視点に立ち検証して行きたい。

社
奈
川

憲法がいきる
地方自治の発展へ向けた
学びと交流

横浜港 ©横浜観光情報

みんなが先生 みんなが生徒

第66回

自治体学校

in
神奈川

横浜市鶴見公会堂／サテライト会場 横浜市健康福祉総合センターホール
横浜市立大学 金沢八景キャンパス

2024年7月20日(土)・21日(日)

1日目●全体会 7月20日(土) 13:15～17:15 ZOOM ウェビナー配信
横浜市鶴見公会堂／サテライト会場 横浜市健康福祉総合センターホール

基調講演

地方自治と地域 この1年から考える

自治体問題研究所理事長・奈良女子大学名誉教授

中山 徹

記念講演

紛争地、被災地に生きる人々の声
一取材から見えてきたこと

フォトジャーナリスト・認定NPO 法人 Dialogue for People 副代表

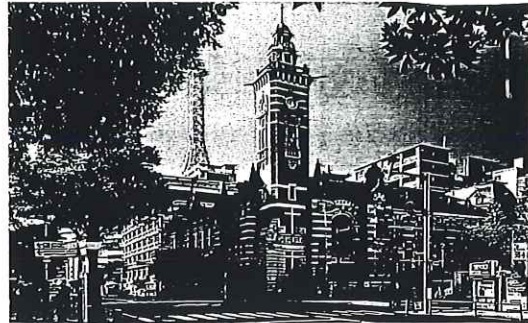
安田菜津紀



主 催●第66回自治体学校実行委員会

参加費・神奈川県内参加費特例

	参加区分	個人会員	会員外 （『住民と自治』読者含）
ZOOM 参加も同額	2日間参加	12,000 円	14,000 円
	1日参加	6,000 円	7,000 円
3人以上の団体で ZOOM 参加	2日間参加	30,000 円	
	1日参加	20,000 円	
自治労連組合員でサテライト会場参加		6,000 円	
神奈川県内参加費	現地からの一般参加 （県・市議会議員除く）	3,000 円	



横浜市開港記念会館（ジャックの塔） ©横浜観光情報

*昼食弁当は別途 1,100 円。

*現地分科会の参加費は、当日現地で現金支払い。

*ZOOM で参加される方には、レジュメをメールにてご送付いたします。

新規入会者特典

- 神奈川県で2日間参加される方で、自治体学校を機に自治体問題研究所（都道府県ごとの地域研究所）に新規入会される方には、当日受付で入会申込書と引き換えに、初年度会費から 4,000 円を差し引かせていただきます。

申し込み要項

- 受付開始 5月1日（水）午前 10:00

- 締め切り 7月12日（金）正午

*お早めにお申し込みください。分科会は定員制（先着順）です。

*お弁当の受付締め切り日も同じです。

*キャンセルの際は、ご入金の有無に関わらず必ずご連絡ください。開催日の8日前からキャンセル料が発生します。詳しくは、ホームページをご覧ください。受付締め切り後のお申込みはできませんのでご注意ください。

- お申し込みは、QRコードあるいはホームページからお願いします。

ホームページ <https://www.jichiken.jp/>

*ホームページからの申し込みが難しい方は、第66回自治体学校事務局へご連絡ください。他の申し込み方法をお知らせします。

*事務局連絡先

TEL 03-3235-5941 FAX 03-3235-5933

E-mail: info@jichiken.jp



宿泊について

- 宿泊は、各自で手配をお願いします。なお、(有)勤労者レクリエーション協会で、一部宿泊施設を押さえておりますので、必要な方は(有)勤労者レクリエーション協会へお問い合わせください。

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 4-8-2 KK ビル 2F TEL 03-3984-0401 FAX 03-3984-0407

お問合せ対応時間 平日 10:00~17:00 受付期間 2024年5月1日（水）~6月20日（木）

2日目分科会の昼食について

- 7月21日（日）弁当をご注文いただくことができます。参加申込の際、お申し込みください。なお、現地分科会にご参加の方は、それぞれの会場で用意しますのでお申込みの必要はありません。

主催●第66回自治体学校実行委員会

共催団体●自治体問題研究所／北海道地域・自治体問題研究所／オホーツク地域自治研究所／青森県地域自治体問題研究所／岩手地域総合研究所／福島自治体問題研究所／茨城県自治体問題研究所／とちぎ地域・自治研究所／ぐんま住民と自治研究所／埼玉自治体問題研究所／千葉県自治体問題研究所／東京自治問題研究所／多摩住民自治研究所／にいがた自治体研究所／富山自治体問題研究所／いしかわ自治体問題研究所／長野県住民と自治研究所／静岡県地方自治研究所／東海自治体問題研究所／滋賀自治体問題研究所／京都自治体問題研究所／大阪自治体問題研究所／兵庫県自治体問題研究所／奈良自治体問題研究所／和歌山県地域・自治体問題研究所／とっとり地域自治研究所／しまね地域自治研究所／岡山県自治体問題研究所／広島自治体問題研究所／徳島自治体問題研究所／香川県自治体問題研究所／愛媛県自治体問題研究所／高知自治体問題研究所／福岡県自治体問題研究所／NPO 法人くまもと地域自治体研究所／長崎県地域・自治体研究所／みやぎ住民と自治研究所／おきなわ住民自治研究所

事務局●第66回自治体学校実行委員会事務局

神奈川県自治体問題研究所

〒162-8512 東京都新宿区矢来町 123 矢来ビル 4 階 自治体問題研究所内
TEL 03-3235-5941 FAX 03-3235-5933 E-mail: info@jichiken.jp

会場へのアクセス

会場	住所・電話番号	アクセス・ほか
全体会 横浜市鶴見公会堂	横浜市鶴見区豊岡町 2-1 フーガ I ビル 西友 6 階 電話 045-583-1353	JR 京浜東北線「鶴見駅」西口下車 徒歩 1 分。 ・「新横浜駅」から「鶴見駅」は、横浜線と京浜東北線利用で 20 分 ・「横浜駅」から「鶴見駅」は、京浜東北線利用で 10 分 ・「品川駅」から「鶴見駅」は、京浜東北線利用で 18 分
全体会・サテライト会場 横浜市健康福祉総合センターホール	横浜市中区桜木町 1-1 電話 045-201-2060	JR 桜木町駅（南改札西口）徒歩 5 分
分科会 横浜市立大学 金沢八景キャンパス	横浜市中区金沢区瀬戸 22-2 電話 045-787-2311	京浜急行線「金沢八景駅」下車徒歩 5 分 ・「横浜駅」から京浜急行快特・特急で約 20 分 ・「品川駅」から京浜急行快特・特急で約 40 分
現地分科会 13 神奈川朝鮮中高級学校	横浜市神奈川区沢渡 21 電話 045-311-0689	横浜駅西口から徒歩 10 分